



### — 読書習慣を身に付け、心を耕し、脳を活性化 —

11月6日（月）から12月1日（金）までの期間、本校では「校内読書まつり」が開催されています。生徒会図書部を中心に、読書郵便、読書川柳の作成、先生方から中学生のみなさんへ「とっておきの1冊」の紹介など、読書への関心を高め、より一層読書に親しむために様々な企画をして、校内に展示をしています。私も幼い時から母がいろいろな本と出会わせてくれたので、本は大好きでした。小学校2年生の時、ワクワクしながら読んだダニエル・デフォー作の「ロビンソン・クルーソー物語」と宮沢賢治作の「どんぐりと山猫」。この2冊は誕生日のプレゼント。何度も繰り返し読んだ覚えがあります。小学3年生からは、毎月送ってくる「少年少女 世界の名作」をむさぼるように読みました。本が届くのが待ち遠しかったなあ。中学生になると、夏目漱石にはまり全作品を読みました。推理小説やスパイ小説などなど、あまりに夜遅くまで読んでいたので両親に叱られたなあ。人間のこと、社会のこと、世界へのあこがれなど見方や考え方を育ててくれたように思います。

さて、言語機能の発達のピークは8歳から10歳といわれています。ということは若い時ほど読書の効果は大きいということです。また、東北大学教授の川島隆太さんたちの研究によれば、「全く読書をしない」子供から、「一日10分」「一日10分から30分」「一日30分から1時間」「一日1から2時間」「1日2時間以上」読書をする子供まで調べると、読書の時間が長くなるにつれて成績が高くなり、最も高かったのは「1日1から2時間」読書をする子供たちだったそうです。ただし、「1日2時間以上」の子供たちは成績が下がったようで、忙しくなる中学生では、その下がり方は顕著だったようです。学習や睡眠の時間を削ってでも読書をするというのはよくないようです。一日2時間以上勉強する中学生の中で、読書時間によって成績がどうなるのかを比較した調査では、一日に「10分から30分」読書をする群が最も成績が高くなり、「まったく読書をしない」中学生は、2時間以上勉強をしても、平均点までしか到達しなかったという結果が出ています。一日30分だけでも読書をしている子供の方が明らかに成績が高かったのです。

読書をしているときは、脳のいろいろな部分が働いています。ものを見ると脳の後ろ側(後頭葉)が働き、文字を見るとウェルニッケ野といわれる頭の横側の部分が働きます。さらに意味のある単語を読むときは脳の前方の横側にあるブローカ野が働きます。そして言葉からいろいろなことを想像したり論理的に考えたりすると、おでこの裏側あたりの前頭前野が活発に働きます。この前頭前野は感情を抑制したり共感や思いやりをもったりするためにも大事なところ。まさに、読書活動は脳の働きを活性化し、人間を知的・理性的にするためにとても重要な活動だということです。

全ての人に平等に与えられている一日24時間。朝読書を大事にするとともに、すき間時間をうまく使って、読書することを心がけましょう。



読書郵便（生徒全員の作品が図書館前に）

## 12月の主な行事

「SC来校」はスクールカウンセラーが来校する日です。

日 曜	行 事	日 曜	行 事	日 曜	行 事
1 金	花いっぱい活動[3年](6T)	11 月		21 木	
2 土	週休日	12 火	学校納金日[1年] 市SC来校(終日)	22 金	終業式・大掃除
3 日	週休日	13 水	学校納金日[2年]	23 土	週休日
4 月	後期時間割開始 職員会議(授業は5校時まで)	14 木	学校納金日[3年]	24 日	週休日
5 火	市SC来校(終日)	15 金	日本フィル交響楽団演奏会(3T) 吉野東未来探究カップ(5、6T) 県SC来校(午後) 学校納金日[予備日]	25 月	冬季休業日(1/8月まで)
6 水	1、2年学年・学級PTA	16 土	週休日	26 火	
7 木		17 日	週休日	27 火	
8 金	学校納金日[3年]	18 月	市SC来校(終日)	28 水	仕事納め
9 土	土曜授業 校内学級対抗駅伝競走大会	19 火	2年かごたんEngine(6T)	29 木	年末休暇
10 日	週休日	20 水	2年かごたんEngine発表会	30 金	年末休暇
				31 土	年末休暇

## 令和5年度 後期生徒総会を実施しました。

令和5年11月7日(火)6校時に、令和5年度後期生徒総会を実施しました。「跡～継続と進歩」のスローガンのもと、体育大会や学習発表会を成功に導き、学校生活全般にリーダーシップを発揮してくれた第41代生徒会の活動報告がありました。続いてそれを引き継ぐ第42代生徒会からは、「未地～全ての歴史を凌駕する～」のスローガンが発表され、後期の目標や活動内容、予算が提案され、全会一致で可決されました。よりよい学校づくりにみんなで取り組もうとする強い意欲を感じるスローガン。生徒会は生徒みんなのもの。生徒一人一人のがんばりを期待します。3年生も卒業までは生徒会の一員です。1、2年生を支えて欲しいと思います。



前期の反省や、後期の計画を発表する役員



第41代 芝崎楽会長と第42代 福地一仁会長

## 地域の発展のために。地域貢献活動「吉野東の日」を実施しました。

令和5年11月11日の第2土曜日は、自分の住んでいる地域を清掃するなどのボランティア活動に取り組む、地域貢献活動「吉野東の日」を実施しました。学校に登校せず、町内会ごとに場所を決めて集合し、道路沿いのゴミ拾い、公園の雑草とり、花壇の花の苗植え、ブロック塀の苔取り、砂場を柔らかくするなどの活動を行いました。初めての実施ということで、地域生徒会を中心に、地域PTAの方々にも間に入っていただき、町内会の役員の方々に作業場所や活動内容を相談しながら準備を進めました。思った以上に町内会長さん方が「吉野東の日」の実施を喜んでくださって、とても積極的に企画に協力してくださいました。本当にありがとうございました。町内会によっては、作業だけでなく、終わったら地域在住の史談会の方の講話やグランドゴルフ大会、コンサートなど、生徒たちに地域のことを少しでも知ってもらおう、楽しんでもらおうという企画がありました。生徒からも「新鮮な気持ちで一生懸命取り組みました。」「地域の方が私たちのためにいろいろと楽しい計画をしてくださってうれしかったです。」「地域のことを知ることができ、今後もこのような活動をしていきたいと思いました。」などの感想が寄せられました。教職員にとっても地域のことを知るよい機会になりました。今後、この活動を通じて、さらに地域を知り、地域の発展のために貢献しようという生徒や教職員の思いが膨らむとともに、回を重ねるにつれ、生徒のより自発的な地域貢献活動に発展すると思っております。

